

# ソルティスト ICS100SH

## ●道糸入力の方法

※下巻き入力は別紙を参照ください。

※あらかじめPEライン0.6号、0.8号のデータが入力されています。下巻き目安ゲージを使用し、適量の下巻きをしてPE0.6号か0.8号を巻けばデータのインプットは不要です。

■P1：リールに巻く糸の長さがわかる編 ●リールに巻く糸の長さがわかっている時に便利な方法です。※50mから400mまでの長さが入力可能です。

**1** 道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。

※スプール面での糸滑り防止のため、しっかりとスプールに糸を結んでください。  
※ドラグをしっかり締めてください。

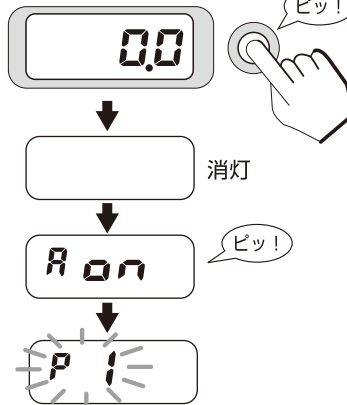
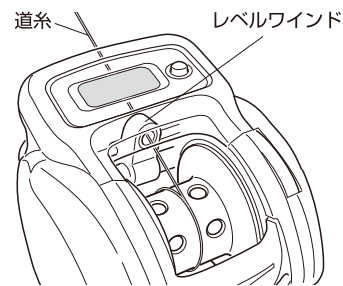
**2** スイッチを押してカウンターを表示させてください。

**3** 表示が **0.0** のときに、スイッチを10秒間押し続けてください。

※3秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。5秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。

**4** 初期画面になります。(P1が点滅します。)

**5** 実際に釣りをする時と同じくらいのテンション(500g程度)をかけて道糸を巻きます。



**6** 糸を巻き取り始めると、**P 1** のまわりの枠が回転します。

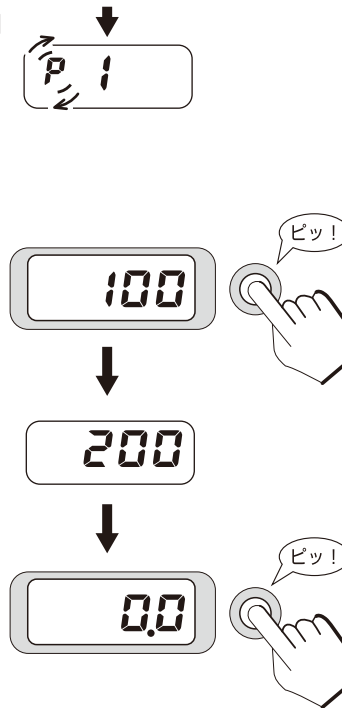
**注意** 糸を全部巻き込まないようにしてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因になります。

**7** 巻き終わったらスイッチを2秒以上表示が **100** になるまで押し続けてください。(100は初期値です。)

**8** スイッチを設定したい長さになるまでくり返し押しして道糸の長さをセットします。(図は、200m入力した場合です。)

スイッチを押すと10m単位で400まで数値が上がり、400を越えると50からはじまります。

**9** 設定した長さが表示されたら、スイッチを2秒以上押し続けてください。(アラーム音が鳴り、表示が **0.0** になれば完了です。)



※ **[Err]** になった場合は、再度入力をしてください。

※ PE1号以下の細糸を使用する場合、バックラッシュの際にスプールとフレームとの隙間に道糸が噛み込む場合がありますので、ご注意ください。